

2019 年 4 月 9 日

各 位

大学博物館等協議会・日本博物科学会実行委員会
委員長 今井忠男

第 22 回大学博物館等協議会・第 14 回日本博物科学会（秋田大学）開催のお知らせ

第 22 回大学博物館等協議会・第 14 回日本博物科学会を下記要領で開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日程・タイムテーブル

【6 月 27 日（木）】（秋田大学鉱業博物館は 9 時から開館しております。）

12:00 受付開始（手形キャンパス 60 周年記念ホール 入り口）

13:00 大学博物館等協議会

13:05 挨拶 実行委員長 今井忠男（鉱業博物館長）

13:10 祝辞 秋田大学理事（教育・学生・地方創生・広報企画担当）・副学長
志立 正知

13:15 シンポジウム「地域特性のある資料を通じた

博物館・図書館・美術館の連携」

13:15 趣旨説明 秋田大学鉱業博物館長 今井忠男

13:20 講演「鉱山絵図から読み解く秋田の鉱業史」

今井忠男（鉱業博物館長）

講演『『秋田大学鉱山絵図・絵巻デジタルギャラリー』

ー作成までの経緯とサイト紹介ー」

杉山禎広（秋田大学附属図書館主査）

休憩（10 分）

14:20 講演「菅江真澄と鉱山の記録」

松山 修（秋田県立博物館主査）

講演「秋田の美術と鉱山との関係 ー秋田蘭画をはじめとしてー」

松尾ゆか（秋田市立千秋美術館学芸員）

15:10 ディスカッション

司会 西川 治（鉱業博物館講師）

15:40 休憩（10 分）

15:50 大学博物館等協議会館長会議・日本博物科学会理事会

（会場：教育文化学部 3 号館 2 階 255 講義室）

日本博物科学会ポスター発表（会場：60 周年記念ホールピロティー）

16:50 休憩（10 分）

17:00 大学博物館等協議会総会・日本博物科学会総会

（会場：60 周年記念ホール）

17:50 移動

18:00 懇親会（会場：大学会館クレール 1 階）

20:00 散会

【6月28日（金）】

9:00 日本博物科学会研究発表（会場：地方創生センター2号館2階 大セミナー室）

9:00 口頭発表（途中休憩有）

11:30 昼食

12:30 口頭発表（途中休憩有）

14:30 休憩（15分）

14:50 特別見学会 鉱業博物館見学（ガイドツアー）

16:10 散会

※ 発表13題（発表15分 質疑応答・発表者交代5分・応募講演数により変更有）

※ 昼食について：両日とも大学会館クレール内の秋田大学生協食堂が利用可能です。

※ 鉱業博物館見学会後、貸切バスは秋田空港（17時頃到着予定）と秋田駅（16時40分到着予定）にそれぞれ向かいます。鉱業博物館の概要および見学の行程は別紙2をご参照ください。

2. 会場（秋田大学手形キャンパス 秋田県秋田市手形学園町1-1）

シンポジウム・総会	60周年記念ホール
ポスターセッション	60周年記念ホールピロティ
館長会議・博物科学会理事会	教育文化学部3号館2階 255講義室
懇親会	大学会館クレール1階
日本博物科学会研究発表	地方創生センター2号館2階 大セミナー室

※「秋田大学手形キャンパス」へのアクセスは、別紙1もしくは下記をご参照ください。

<http://www.akita-u.ac.jp/honbu/access/>

（注）ご都合により乗用車や公用車でのご来場をご希望の方は、事前にご連絡ください。

3. 大学博物館等協議会参加申し込み

（1）申込方法

添付ファイル「申込フォーム」の記入例を参照のうえ記入し、機関毎にまとめて下記のアドレスまでメールに添付してお送り下さい。

研究発表をご希望の方は下記の「5. 研究発表について」をお確かめのうえ、「希望形式（口頭発表・ポスター発表・どちらでも可）」と「希望セクション（教育・研究・情報・展示・地域と社会連携・マネジメント・その他）」を必ず選択してください。

（2）メールの件名は「**【機関名】大学博物館等協議会参加申込**」と入力してください。

（3）送付先（E-mail）：w3admin@mus.akita-u.ac.jp

（4）締切：2019年5月17日（金）17:00

4. 日本博物科学会研究発表要旨の提出

（1）提出方法

下記の「5. 研究発表について」をよくお確かめのうえ、発表者本人もしくは代理の方が「（3）要旨作成要領」に則って作成したWordファイルと画像ファイルを下記アドレスまでお送りください。

（2）メールの件名に「発表要旨」の文言を入れてください。

（3）要旨作成要領

- ・必ず800字以内でMicrosoft Wordで作成してください。
- ・1行目に演題、2行目に講演者名（所属）、4行目から本文。講演者が複数の場合は当日の発表者名の左肩に○印を付けてください。

- ・刷り上がり本文込み A4・1 頁の範囲で図を入れることができます。図はグレースケールで要旨本文に組み込まず、別ファイル（JPEG で 1 枚あたり 2MB 以下）でお送りください。
 - ・要旨本文の Word ファイルと図の画像ファイルをメールに添付してお送りください。
- (4) 送付先 (E-mail) : w3admin@mus.akita-u.ac.jp (参加申し込みと同じ)
- (5) **締切：2019 年 5 月 17 日 (金) 17 : 00** (参加申し込みと同じ)

5. 研究発表について

口頭発表の時間は 15 分、質疑応答・発表者交代に 5 分です。時間の都合上、口頭発表は 13 題程度を予定しています。希望講演数が多い場合は、発表時間を短縮するか、申し込みフォームにおいてお知らせいただいた希望形式を勘案し、ポスター発表にまわっていただきますようお願いすることがあります。円滑な学会運営にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

<注意点>

- ・口頭発表は、コンピュータ接続の液晶プロジェクタで PowerPoint を使用して行います。使用予定 OS・ソフトは Windows 10・PowerPoint 2016 です。発表の PowerPoint ファイルを USB メモリに入れてご持参ください。PowerPoint for Mac をご利用いただく場合は、フォントや図の表示の不都合を避けるためにご自身でノート PC とコネクターをご持参ください。
- ・ポスター発表はプリントしたもの（最大 A0・1 枚）を当日ご持参ください。
- ・ポスター発表（各館紹介ポスターを含む）は、6 月 27 日（木）15 : 50～16 : 50 および 6 月 28 日（金）12 : 00～12 : 30 までを説明の時間（コアタイム）とします。

6. 各館紹介ポスター

大学博物館等協議会期間中、ポスターセッション会場（60 周年記念ホールピロティ）で各館紹介のポスター展示をいたします。各館の特色ある活動、直面している問題などの各館紹介をポスター（最大 A0・1 枚）にまとめて、当日ご持参ください。

また、各館のニュースレター等、配付資料がございましたら、秋田大学鉱業博物館宛に 6 月 24 日（月）までにお送りくださるか、当日ご持参ください。

7. 会費

当日、受付でお支払いください。

参加費	2,000 円
懇親会費	4,000 円

8. 宿泊

各自でホテル等のご予約をお願いいたします。

秋田観光コンベンション・ビューローのウェブサイトには宿泊施設の一覧があります。下記をご参照ください。

<http://www.acvb.or.jp/sightseeing/stay.html>

【大会事務局】

〒010-8502 秋田市手形字大沢 28-2

秋田大学大学院国際資源学研究科

附属鉱業博物館

TEL : 018-889-2461 FAX : 018-889-2465

E-mail : w3admin@mus.akita-u.ac.jp

HP : <http://www.mus.akita-u.ac.jp/>

第 22 回大学博物館等協議会・第 14 回日本博物科学会 会場案内

【秋田大学手形キャンパス】

手形地区施設配置図

Tegata Campus Map



- ①60 周年記念ホール ②教育文化学部 3 号館 ③地方創生センター2 号館（大セミナー室）
 ④大学会館（クレール） ⑤鉾業博物館

【手形キャンパスへのアクセス】



○JR 秋田駅から

- 車で約 10 分。
- 秋田中央交通バス『手形山大学病院線 西口 12 番のりば』から「秋田大学前」下車。徒歩 1 分。
- 東口から徒歩 20 分（約 1.5km）

○高速道路から

- 秋田自動車道・秋田中央インターチェンジから車で約 25 分。

○秋田空港から

- 車で約 50 分
- 『秋田空港リムジンバス』で「JR 秋田駅」下車。
以下「○JR 秋田駅から」同じ。

特別見学会「鉱業博物館」案内

第 22 回大学博物館等協議会・第 14 回日本博物科学会では、鉱業博物館を見学いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

6 月 28 日 (金)

14:30 日本博物科学会研究発表終了

14:45 秋田大学地方創生センター2号館前出発

14:50 特別見学会場「鉱業博物館」着

※10～15 名の小グループに分かれて見学します【入館料のご負担はありません】

16:10 散会

16:20 鉱業博物館発 16:40 JR 秋田駅着

(17:10 こまち 36 号東京行、17:40 こまち 64 号東京行)

16:20 鉱業博物館発 17:10 秋田空港到着

(17:55 ANA1656 便(伊丹)、19:55 ANA410 便(羽田))

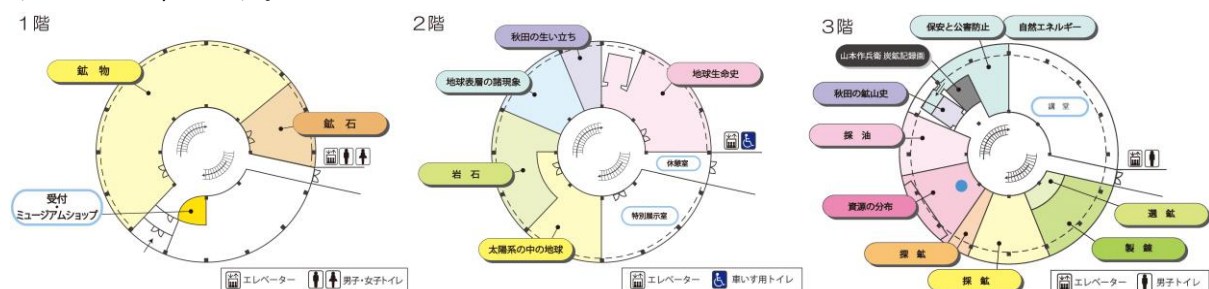
秋田大学大学院国際資源学研究科附属 鉱業博物館とは

鉱業博物館は、鉱山資料と鉱物・岩石・化石などの地質関連標本を保管・展示している秋田大学大学院国際資源学研究科の附属施設です。秋田大学手形キャンパスに隣接する高台にあり、1910 年創立の秋田鉱山専門学校に附設された列品室から始まる長い歴史を有しています。

また、鉱業という一つの分野を扱った大変ユニークな博物館でもあります。

鉱業博物館では、積極的な標本の収集活動を行い、現在では 2 万点を超える資料を所蔵するまでになりました。これらの多くは学術的価値が高いものであり、研究や教育にも活用できるように管理されています。同時に、多くの人に見てもらえるように、約 3,300 点の資料や標本を本館に展示しています。

鉱業博物館の展示を通じて地球とその恵み、資源開発の努力と創意について関心を持つきっかけになれば幸いです。



秋田大学鉱業博物館 <http://www.mus.akita-u.ac.jp>